intdash My Page / Edge Finder
操作マニュアル（一般ユーザー用）

My Page Version 3.0.0 / Edge Finder Version 2.4.0

第 3 版（2022 年 1 月）

aptpod

Rev. 98883c4

目次

01 はじめに 3

1.1 推奨環境 3

02 intdash におけるドメイン、ユーザー、エッジ 4

2.1 ドメイン（intdash ドメイン） 4
2.2 ユーザーとエッジ 4

03 ウェブブラウザーで intdash にログインする（My Page、Edge Finder 共通） 7

04 自分のユーザーアカウントについて設定する（My Page） 9

4.1 ユーザー情報（名前、メールアドレスなど）を確認／設定する（My Page） 9
4.2 パスワードを変更する（My Page） 10
4.3 API トークンを作成する 11
4.4 エッジアカウントを作成する（My Page） 12
4.5 エッジアカウントの設定を変更する／エッジアカウントを削除する（My Page） 13
4.6 ウェブアプリケーションの表示言語とタイムゾーンを変更する（My Page） 13

05 エッジの状態と現在のトラフィックを確認する（Edge Finder） 15

5.1 エッジ一覧画面の表示と機能 15
5.2 トラフィックの表示 16

06 トラブルシューティング／よくある質問 20

6.1 ログインについて 20
6.2 Edge Finder の表示について 20

07 お問い合わせ 21

01 はじめに

このマニュアルでは、intdash で使用する自分のユーザーアカウントや、自分が使用するエッジアカウントに関する設定について説明します。また、intdash ドメイン内のエッジの状態を確認する方法についても説明します。

以下の 2 つのウェブアプリケーションを使用します。

- My Page
  - ユーザーの名前、メールアドレス、パスワード、表示言語等の設定
  - 自分が使用するエッジアカウントの作成、エッジの名前の設定
- Edge Finder
  - intdash ドメイン内のすべてのエッジの表示
  - エッジが intdash サーバーに送信しているトラフィックの確認

重要:

- このドキュメントに記載されている仕様は予告なく変更される場合があります。このドキュメントは情報提供を目的としたものであり、仕様を保証するものではありません。
- 説明で使用している画面は一例です。ご使用の環境やアプリケーションのバージョンによって、表示や手順が一部異なる場合があります。

注釈: このドキュメントに記載されている会社名、サービス名、製品名等は、一般に、各社の登録商標または商標です。本文および図表中には、「™」、「®」は明記していません。

1.1 推奨環境

本マニュアルで説明する操作を行うためには、以下のクライアント環境が必要です。

- OS: Windows または macOS
- CPU: Intel 第 3 世代 Core i5 以上
- メモリー: 8GB 以上
- ネットワーク: インターネット接続
- ウェブブラウザー: Google Chrome(最新バージョン)

02 intdash におけるドメイン、ユーザー、エッジ

本章では、intdash を使用する際の前提として、intdash のドメイン、ユーザー、エッジについて説明します。

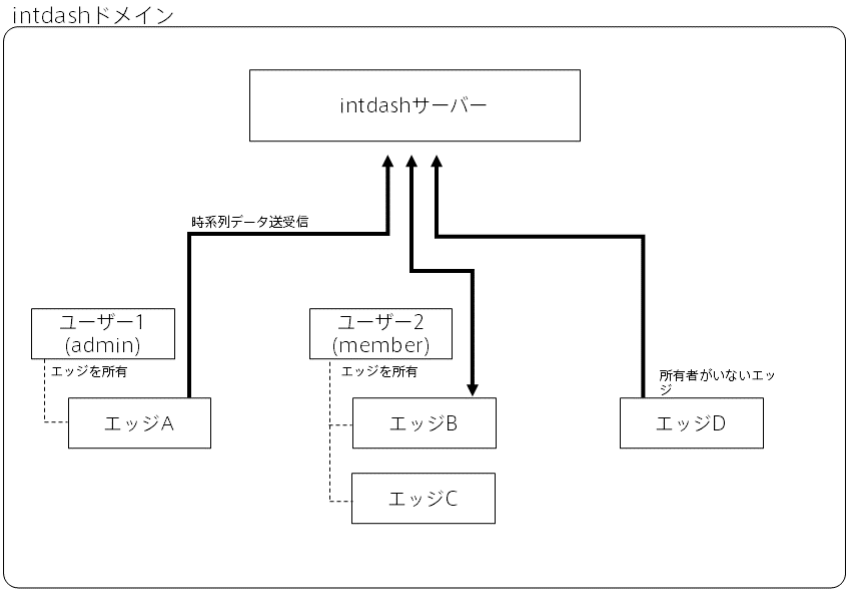

図 1　ドメイン、ユーザー、エッジ

2.1 ドメイン（intdash ドメイン）

intdash サーバーを中心とする、1 つの intdash 使用環境をドメイン（または intdash ドメイン）と呼びます。

intdash サーバーに接続できるのは、そのドメインで発行されたアカウントを持つユーザーとエッジ（データを送受信するデバイス）のみです。

ドメインには、管理者（admin）ロールを持つ管理者ユーザーが 1 名以上存在します。

2.2 ユーザーとエッジ

intdash に接続する存在として、「ユーザー」と「エッジ」があります。

ユーザー

intdash を使用する人を「ユーザー」と呼びます。ユーザーは、主にウェブアプリケーションやモバイルアプリケーションを使って時系列データの閲覧を行います。

エッジ

センサーを使ってデータを取得するデバイスや、遠隔操作されるデバイスを「エッジ」と呼びます。エッジは、時系列データを intdash サーバーに送信したり、intdash サーバーから受信したりします。

intdash を使用するユーザーには「ユーザーアカウント」が必要です。また、エッジには「エッジアカウント」が必要です。

2.2.1 ユーザーアカウント

- ユーザーアカウントは、intdash ドメインの管理者が作成します。
- ユーザーアカウントには admin（管理者）、member（一般ユーザー）などのロールが割り当てられます。
- admin ロールを持つユーザーは、ユーザーアカウントの作成や削除など、他のユーザーを管理する権限を持ちます。通常は、admin と member ロールが存在しますが、使用可能なロールは intdash ドメインによって異なります。
- ユーザーは、エッジアカウントを作成し、所有することができます。

2.2.2 エッジアカウント

- エッジアカウントは、エッジを作成する権限を持つユーザーが作成します。通常、admin ロールのユーザーだけでなく、member ロールのユーザーもエッジアカウントを作成できます。
- ユーザーがエッジアカウントを作成すると、ユーザーはそのエッジの所有者となります。
- エッジアカウントの所有者と intdash ドメインの管理者は、エッジアカウントを編集したり削除したりできます。
- 管理者ユーザーは、エッジアカウントの所有者を変更することができます。また、エッジアカウントに所有者がない状態にすることもできます。

2.2.3 用途によるユーザーとエッジの使い分け

基本的に、時系列データを発生させて intdash サーバーに送信するのは「エッジ」です。また、intdash サーバーから時系列データを受信して動作する物（遠隔操作されるロボットなど）も「エッジ」です。

「ユーザー」は、時系列データの閲覧やダウンロード、エッジの管理を行います。同じドメイン内であれば、自分の所有でないエッジのデータも閲覧することができます。

アプリケーション、SDK	認証（ログイン）に使用するアカウント	使用する認証情報
ウェブアプリケーション Data Visualizer、Meas Hub、Edge Finder など	ユーザー	ユーザー名とパスワード
閲覧用モバイルアプリケーション Stream Video、Stream Monitor、VM2M Viewer	ユーザー	ユーザー名とパスワード
計測用モバイルアプリケーション intdash Motion	ユーザー	ユーザー名とパスワード
intdash SDK for Python	ユーザー	API トークン、またはユーザー名とパスワード（ユーザー名とパスワードは非推奨になる予定です）
intdash Edge Agent、Terminal System	エッジ	クライアントシークレット

重要:

- intdash Motion を使用する際はユーザーアカウントでログインします。ただし、リアルタイムデータの送信はエッジとして行う必要があるため、intdash Motion は特別に「ログインしたユーザーの UUID と同じ UUID を持つエッジ」としてデータを送信します。ユーザーと同じ UUID を持つエッジアカウントが存在しない場合、そのようなエッジアカウントが自動的に作成されます。
  （UUID とは、アカウントを区別する識別子です。UUID は My Page や Edge Finder で確認することができます。）
- intdash SDK for Python を使用する際はユーザーアカウントで認証します。リアルタイムデータの送受信はエッジとして行う必要があるため、Python コード内でアップストリームまたはダウンストリームを作成する際は、どのエッジとして行うかを指定してください。詳細については、intdash SDK for Python のドキュメントを参照してください。

注意:　以前の intdash を使用されていた方への補足

以前の intdash（My Page アプリケーションではバージョン 2.4 まで）と新しい intdash では、「エッジ」の意味が若干異なります。以下の点についてご注意ください。

新しい intdash では、ユーザー（人）とエッジ（デバイス）が区別されます

- 以前の intdash では、intdash に接続する人とデバイスを区別なく「エッジ」と呼んでいました。
- 新しい intdash では、intdash に接続する人は「ユーザー」と呼び、intdash に接続するデバイスは「エッジ」と呼んで、人とデバイスを区別しています。

新しい intdash では、エッジアカウントでウェブアプリケーションにログインすることはできません

- 以前の intdash では、エッジアカウントにパスワードが発行され、エッジ名とパスワードを使ってウェブアプリケーションにログインすることができました。
- 新しい intdash では、エッジアカウントはデバイス専用であるため、エッジアカウントによるウェブアプリケーションの利用は想定されていません。そのため、エッジアカウントにはパスワードは発行されず、エッジ名とパスワードを使ってウェブアプリケーションにログインすることはできません。

新しい intdash では、エッジアカウントの設定は所有者のユーザーが行います

- 以前の intdash では、エッジアカウントを使って My Page にログインすることにより、エッジアカウント自身の設定を変更することができました。
- 新しい intdash では、エッジアカウントの設定は所有者であるユーザーの My Page で変更してください。
  また、admin ロールを持つユーザーは、ドメイン内のすべてのエッジアカウントの設定を変更することができます。

03 ウェブブラウザーで intdash にログインする（My Page、Edge Finder 共通）

ウェブブラウザーで intdash アプリケーションを使用するには、ユーザーアカウントを使ってログインする必要があります。

1. ウェブブラウザーで、My Page または Edge Finder アプリケーションを開きます。

   - My Page: <ベース URL>/users/me/
   - Edge Finder: <ベース URL>/edges/

   > **注釈:** 他の intdash アプリケーションで上部に が表示されている場合は、これをクリックすることでも My Page を開くことができます。

   ベース URL は intdash ドメインごとに異なります。管理者から通知された情報を参照してください。例えば、お客様の intdash ドメインのベース URL が `https://example.vm2m.jp` の場合、各アプリケーションの URL は以下の通りです。

   - My Page: `https://example.vm2m.jp/users/me/`
   - Edge Finder: `https://example.vm2m.jp/edges/`

   ログインに必要な情報を受け取っていない場合は、管理者にお問い合わせください。管理者はユーザーアカウントの新規作成やパスワードの設定ができます。

2. ログイン画面が表示されたら、ユーザー名または登録されたメールアドレスと、パスワードを入力して、[ログイン] をクリックします。

   ご使用の環境によっては、ログイン画面に [テナント ID] ボックスも表示されます。その場合、管理者から指示されたテナント ID を入力してください。テナント ID を空欄にすると、デフォルトのテナントにログインします。

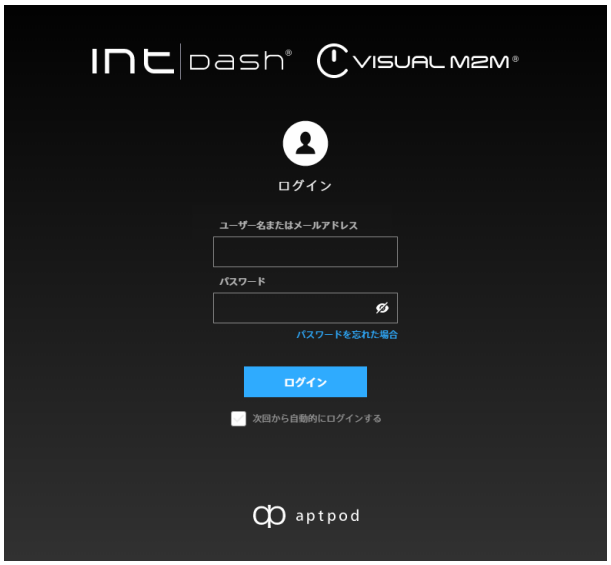

図 2　intdash へのログイン

ヒント:

- [次回から自動的にログインする] をオンにすると、次回アクセス時からはログイン情報の入力が不要になります。
- をクリックすることにより、パスワードの表示／非表示を切り替えることができます。

注釈:

- 管理者から連絡された仮パスワードを使ってログインした場合には、新しいパスワードを設定する画面が表示されます。画面の指示に従ってパスワードを設定してください。
- パスワードを忘れた場合は、[パスワードを忘れた場合] をクリックして、登録済みメールアドレスを入力してください。メールアドレス宛に、パスワードのリセット手順を説明するメールが送信されます。
- パスワードを一定の回数以上間違えると、パスワードでのログインはできなくなります。この場合、正しいパスワードを入力しても、「パスワードはセキュリティロックされています」と表示され、ログインできません。管理者にパスワードのロック解除を依頼してください。

04 自分のユーザーアカウントについて設定する（My Page）

4.1 ユーザー情報（名前、メールアドレスなど）を確認／設定する（My Page）

名前やメールアドレスなど、自分のユーザー情報の確認または設定は、My Page のユーザー情報画面で行います。

1. My Page（<ベース URL>/users/me/）を開きます。
2. [ユーザー情報] を開きます。

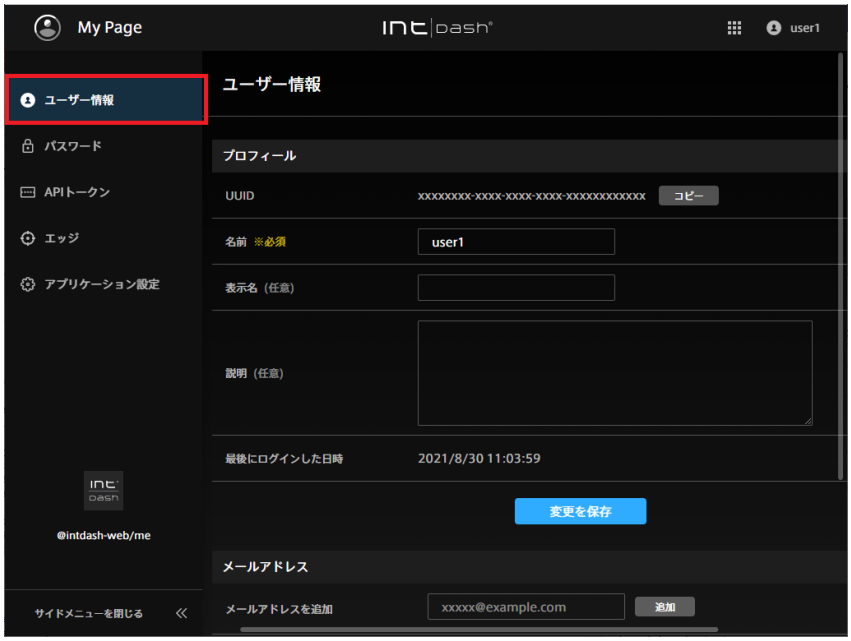

図 3　ユーザー情報

3. （名前、表示名、説明を設定する場合）ユーザー情報を編集し、[変更を保存] をクリックします。

   名前

   ユーザーの名前です。変更することができますが、同一の intdash ドメイン内で他のユーザーと同じ名前を付けることはできません。

   名前には、英数字（0-9、A-Z、a-z）、ハイフン（-）、アンダースコア（_）を使用できます。

   表示名（任意）

   ユーザーに、分かりやすい表示名を付けることができます。

   説明（任意）

   ユーザーに関する説明を入力することができます。

4. **（メールアドレスを設定する場合）新たにメールアドレスを設定するには、メールアドレスを入力し [追加] をクリックします。**

   メールアドレス宛に確認メールが送信されます。確認メールを開き、メール内の URL をクリックしてください。

ご使用の intdash ドメインによっては、1 つのユーザーアカウントに複数のメールアドレスを登録できます。

メールアドレスの登録を解除する場合は、[登録を解除] をクリックします。

注釈: 確認メールによるメールアドレスの確認を行っていない場合、パスワードを忘れたときに自分でパスワードのリセットをすることができません。
[確認メールを再送信] をクリックすると、登録されたメールアドレス宛てに確認メールをもう一度送信することができます。

4.2 パスワードを変更する（My Page）

ユーザーアカウントのパスワードの変更は、My Page で行います。

1. My Page（<ベース URL>/users/me/）を開きます。
2. [パスワード] を開きます。

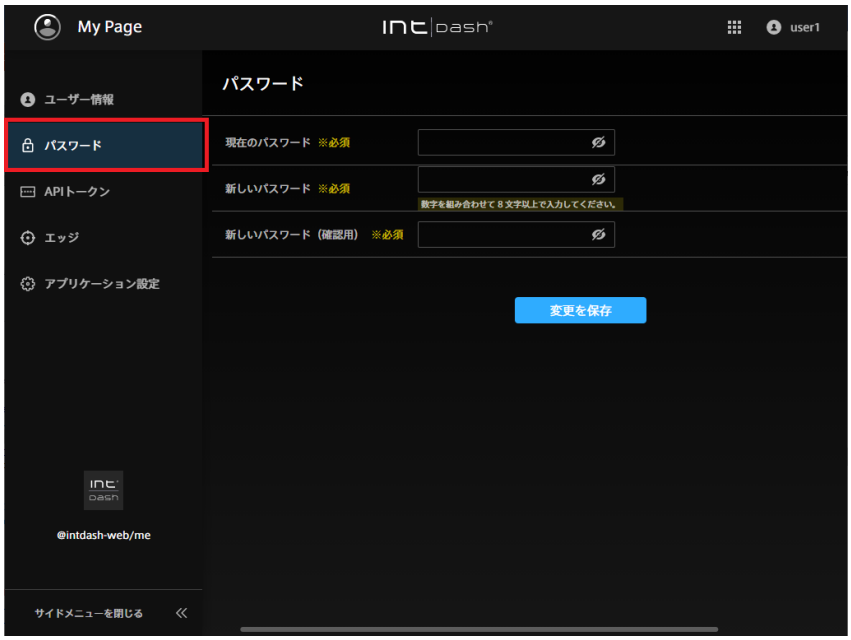

図 4　パスワード

3. 現在のパスワードと新しいパスワードを入力し、[変更を保存] をクリックします。

ヒント: をクリックすることにより、パスワードの表示／非表示を切り替えることができます。

4.3 API トークンを作成する

各種 SDK を使用するプログラムを使って、ユーザーとして intdash API にアクセスする場合には、API トークンで認証を行います。API トークンは、ユーザーアカウントの My Page で作成します。

注釈: エッジとして intdash API にアクセスする場合は、エッジアカウントを作成し、クライアントシークレットを使用して認証を行ってください。詳細については、エッジアカウントを作成する（My Page）(p. 12) を参照してください。

1. My Page（`<ベース URL>/users/me/`）を開きます。
2. [API トークン] を開きます。

図 5　API トークン

3. [API トークンを作成] をクリックします。
4. トークンを区別するために名前を付けます。
5. API トークンの有効期限を入力します（任意）。
6. [作成] をクリックします。
7. API トークンが表示されたら、[コピー] をクリックしてクリップボードにコピーします。

注意:

- API トークンは、作成時に一度しか表示されません。
- API トークンは、他の人に知られないようにしてください。

注釈: API トークンの有効期限は、API トークン画面に表示されます。API トークン画面では、トークンの名前の変更や削除ができます。

4.4 エッジアカウントを作成する（My Page）

デバイスを intdash に接続するにはデバイスごとにエッジアカウントが必要です。エッジアカウントは、各ユーザーが My Page で作成することができます。

エッジアカウントを作成すると、エッジの UUID とクライアントシークレットが発行されますので、これをデバイスに設定してください。

My Page でエッジアカウントを作成すると、作成したユーザー自身がそのエッジアカウントの所有者になります。

1. My Page（<ベース URL>/users/me/）を開きます。
2. [エッジ] を開きます。

図 6　エッジ

3. [エッジを作成] をクリックします。
4. エッジを区別するために名前を付けます。（表示名と説明の入力は任意です。）

   名前には、英数字（0-9、A-Z、a-z）、ハイフン（-）、アンダースコア（_）を使用できます。同一 intdash ドメイン内で他のエッジと同じ名前を付けることはできません。
5. [作成] をクリックします。
6. エッジの UUID とクライアントシークレットが表示されたら、それぞれコピーします。

   エッジ UUID とクライアントシークレットは、intdash に接続しようとするデバイスに設定してください。

注意:

- クライアントシークレットは、作成時に一度しか表示されません。
- クライアントシークレットは、他の人に知られないようにしてください。

注釈: iOS アプリケーション intdash Motion を使ってデータを送信すると、ユーザー名と同じ名前（または「ユーザー名_edge」）のエッジアカウントが自動的に作成され、そのエッジアカウントを使ってデータが送信されます。

4.5 エッジアカウントの設定を変更する／エッジアカウントを削除する（My Page）

エッジアカウントの所有者は、My Page でエッジの設定を変更したり、そのエッジアカウントを削除したりできます。

1. My Page（<ベース URL>/users/me/）を開きます。
2. [エッジ] を開きます。

   自分が所有者となっているエッジの一覧が表示されます。

図 7　エッジ

3. [詳細] をクリックします。
   - エッジの詳細が表示されます。名前や表示名を変更して [変更を保存] をクリックします。
   - エッジアカウントを削除する場合は、[削除] をクリックします。

注釈: エッジの一覧画面でエッジアカウントを選択して [選択項目を削除] をクリックすると、一括削除ができます。

4.6 ウェブアプリケーションの表示言語とタイムゾーンを変更する（My Page）

intdash 用ウェブアプリケーションで表示される言語や、表示される時刻のタイムゾーンを変更することができます。

注釈: この設定により表示言語が変更されるのは、多言語表示に対応しているアプリケーションのみです。また、この設定は、ローカル PC のウェブブラウザー内に保存されますので、他のウェブブラウザーを使用する場合には再度設定する必要があります。

1. My Page（<ベース URL>/users/me/）を開きます。

2. [アプリケーション設定] を開きます。

図 8　アプリケーション設定

3. [言語] と [タイムゾーン] を選択します。

05 エッジの状態と現在のトラフィックを確認する（Edge Finder）

エッジがオンラインであるかを確認したり、エッジから intdash サーバーに伝送されているリアルタイムデータを簡易的に確認したりするには、Edge Finder を使用します。

1. Edge Finder（ <ベース URL>/edges/ ）を開きます。

   他の intdash アプリケーションで上部にアプリケーションアイコン が表示されている場合は、そこから Edge Finder を開くこともできます。

   エッジ一覧では並び順の変更やフィルタリングが可能です。エッジ一覧画面の表示と機能 (p. 15) を参照してください。

   > **注釈:** iOS アプリケーション intdash Motion を使ってデータを送信すると、ユーザー名と同じ名前（または「ユーザー名_edge」）のエッジアカウントが自動的に作成され、そのエッジアカウントを使ってデータが送信されます。

2. 確認したいエッジの [詳細] をクリックすると、エッジの詳細を確認することができます。
3. エッジから伝送されているデータを確認するには、[トラフィック] をクリックします。詳細については、トラフィックの表示 (p. 16) を参照してください。

5.1 エッジ一覧画面の表示と機能

エッジ一覧画面の表示は以下の通りです。

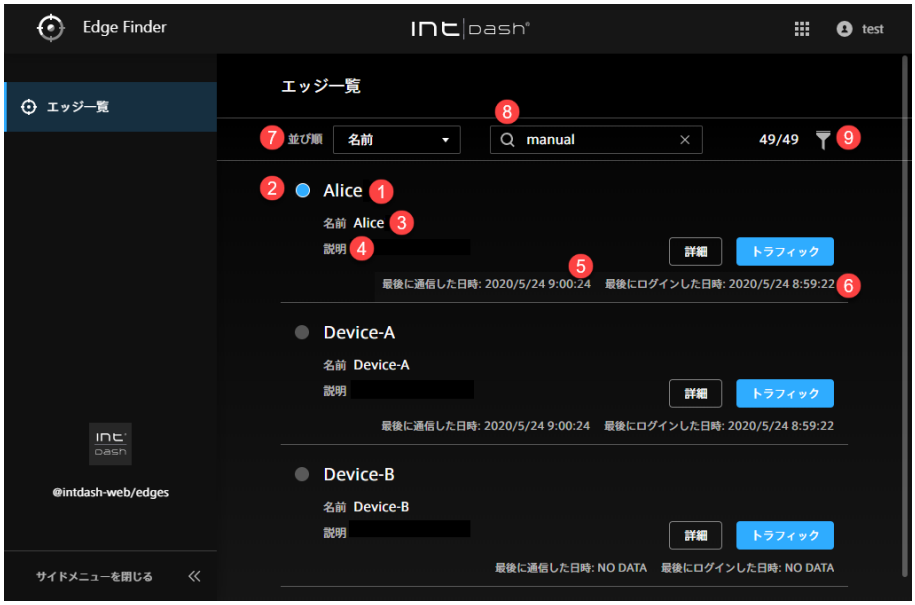

図 9　エッジ一覧画面

❶ エッジの名前（エッジに表示名が設定されいる場合は表示名）

❷ 接続ステータス（ 青：オンライン、 グレー：オフライン）

❸ エッジの名前

❹ 説明

❺ このエッジが最後に intdash サーバーと通信した日時

❻ このエッジが最後に intdash にログインした日時

❼ 並び順の変更

❽ 文字列による検索（UUID、名前、表示名、説明による検索ができます。スペース区切りで複数の文字列を入力すると AND 条件になります。）

❾ タイプまたは接続ステータスによるフィルター（ ）

ヒント: 接続ステータスは intdash との通信の有無により判断しています。最新の接続ステータスが画面に反映されるまでに 15 秒程度の時間がかかることがあります。

ヒント: 並び順の変更、文字列検索、フィルター指定を行うと、ウェブブラウザーのアドレスバーに現在の一覧の URL が表示されます。この URL をブックマークしておくことにより、次回も同じ指定で一覧を表示することができます。

5.2 トラフィックの表示

Edge Finder で [トラフィック] をクリックすると、エッジから intdash サーバーに伝送されているデータをリアルタイムに表示することができます。

注釈:

- ここで確認できるのは、データのタイムスタンプ、ID、タイプ、チャンネル、カウント、一部のペイロードのみです。
- エッジと intdash サーバー間の疎通を簡易に確認したいときに本機能を使用してください。実用的なデータの可視化には、Visual M2M Data Visualizer を使用してください。

5.2.1 エッジトラフィック画面

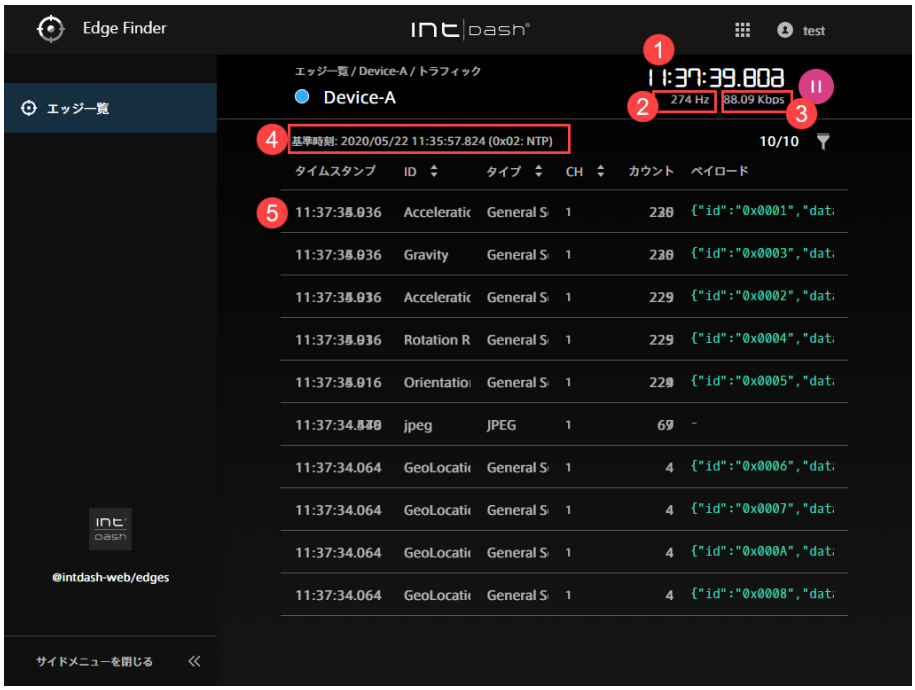

図 10　トラフィック画面

1. 時刻（ブラウザーを使用しているローカル PC の時刻）
2. intdash サーバーがこのエッジから 1 秒間に受信しているデータの個数（1 秒あたりの「カウント」の増分）
3. intdash サーバーがこのエッジから 1 秒間に受信しているペイロードの量
4. 計測の開始時刻
5. データの内容

ヒント:

- トラフィック表示画面の「カウント」とは、表示開始後に受信したデータの個数です。
- ID、タイプ、チャンネルで並べ替えることができます。
- をクリックすることにより、データの ID、タイプまたはチャンネルでのフィルタリングが可能です。スペース区切りによる AND 条件検索が可能です。
- / をクリックすることにより、一時停止と再生が可能です。

トラフィック表示画面で確認したい行をクリックすると、データ ID 別トラフィック画面が表示されます。

5.2.2 データ ID 別トラフィック画面

データ ID 別トラフィック画面では、その ID の直近の時系列データが 50 個まで表示されます。

詳細画面を開くことで、ペイロードの詳細を表示することができます。

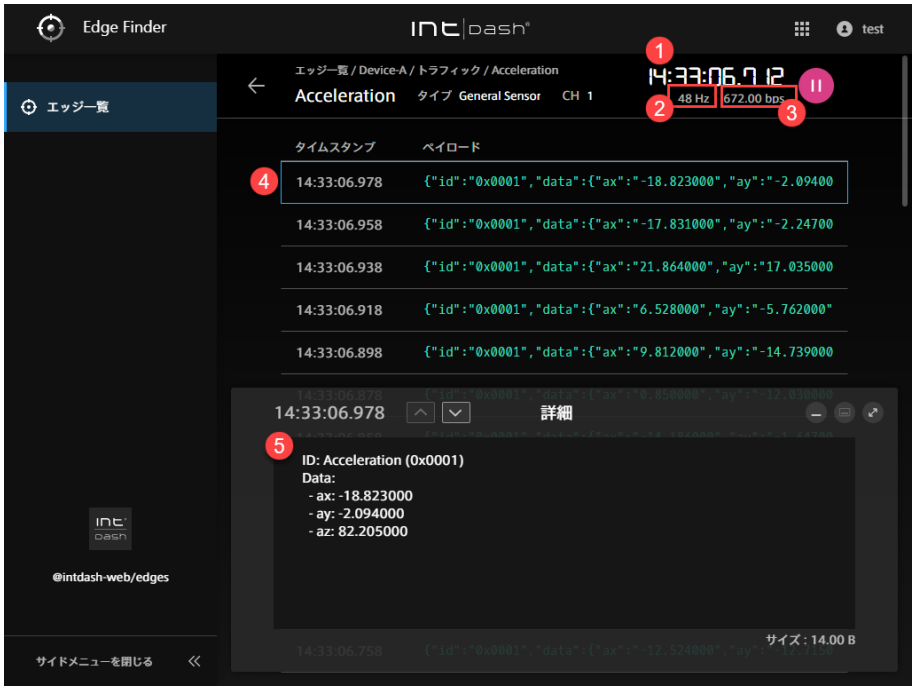

図 11　ペイロードの詳細

1. 時刻（ブラウザーを使用しているローカル PC の時刻）
2. intdash サーバーがこのエッジから 1 秒間に受信しているデータの個数（1 秒あたりの「カウント」の増分）
3. intdash サーバーがこのエッジから 1 秒間に受信しているペイロードの量
4. データの内容
5. 詳細

ヒント: 詳細画面の表示は、データタイプによって異なります。

- 緯度と経度を含むデータの場合は地図が表示されます。

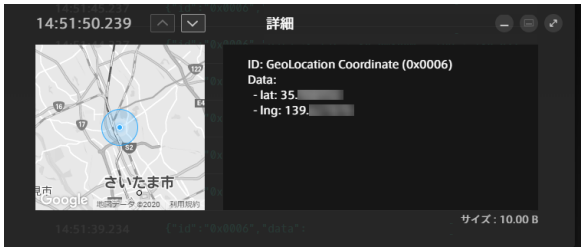

図 12　緯度と経度

- データタイプが JPEG の場合は画像が表示されます。

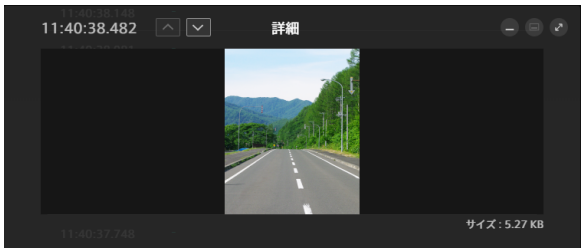

図 13　JPEG

- データタイプが General Sensor の場合は数値が表示されます。

図 14　General Sensor

- それ以外のデータタイプの場合は、バイナリーデータが 0 と 1 で表示されます。

図 15　バイナリ表示

06 トラブルシューティング／よくある質問

6.1 ログインについて

6.1.1 ログインできません

- ログインに使用しているユーザー名（または intdash に登録されたメールアドレス）が正しいことを確認してください。
- パスワードが一時的に無効になっている場合があります。管理者に確認してください。
- ユーザーアカウントそのものが削除されたか一時的に無効にされている可能性があります。管理者に確認してください。

6.1.2 パスワードを忘れました

- メールアドレスを登録済みの場合は、ログイン画面の [パスワードを忘れた場合] をクリックして、登録済みのメールアドレスを入力してください。メールアドレス宛てに、パスワードを再設定するためのメールが送信されます。
- メールアドレスを登録していない場合やメールアドレスが未確認の場合は、管理者にパスワードの再発行を依頼してください。
  管理者は、Admin Console でパスワードを再発行することができます。管理者からパスワードを受け取ったら、ログインし、画面の指示に従ってパスワードを再設定してください。

6.2 Edge Finder の表示について

6.2.1 エッジが表示されません

- エッジ名、タイプ、接続ステータスによるフィルタリングが行われていないか確認してください。詳細については エッジ一覧画面の表示と機能 (p. 15) を参照してください。

07 お問い合わせ

ご不明な点、不都合などございましたら、下記の連絡先にお問い合わせください。

株式会社アプトポッド

- サポート窓口メールアドレス VM2M-support@aptpod.co.jp
- ウェブサイト https://www.aptpod.co.jp